

つながろう八王子 ミニ実践講座&おしゃべり会

特別支援教室の 役割を考える。

10月22日(金)

18時30分から20時ごろ

南大沢文化会館 第3会議室

特別支援教室に通うようになってから、あの子、

「なんだか優しくなった気がする」

「困ったときは相談してくれるようになってきた。」

「最近、周りの子と上手に協力できているね。」

「授業中の学習も、自分なりに進めているような…。」

今、公教育にとって欠かせない存在になってきた、特別支援教室。

教育条件を切り下げる「原則1年」「定数減らし」ではなく、

今のレベルを守り、そして通常級での生活とつなげて、

クラス・学年・学校全体を、もっと豊かな学びの場に！

そのためにどうしたらいいか、意見を出し合い、一緒に考える場です。

特別支援教室の先生の声、担任の声を編んで、行政に届けましょう。



主催：都教組八王子支部 八王子市追分町6-14 電話 042-623-1141

個別相談や前日までの
連絡・お問い合わせは
上記か、こちら

都教組八王子支部ライン→



当日のご連絡は
南大沢中 佐々木
090-1201-9651

sasakikiyoaki@ezweb.ne.jp→



特別支援教室の学びを豊かに。

「1年でおしまい」なんて決めないで！

先生のを減らさないで！

特別支援教室の教育条件改善を求める

緊急請願署名にご協力ください。

ふだんは普通のクラスにいて、週に一回、「特別支援教室」に通う子。

先生との1対1や、少人数での活動を通じて学びます。

自分と、みんなの、心と体を大切に学び生活する方法を身に付けていきます。

でも、今、東京都は、そんな学びの場について、

「原則として1年限り」

「一人の先生の受け持つ人数を増やす」

つまり先生のを減らす。と計画しています。

週に一回の貴重な場だからこそ、先の見通しを持って学びたい。

1対1や少人数での、濃いかかわりを大切にしたい。

そこでの一人の成長が、クラスや学校みんなの成長につながります。

One for all. All for one !



都教組八王子支部